

科目名		住宅構造演習			
担当教員		高橋 二三雄	実務授業の有無	○	
対象学科		建築デザイン科	対象学年	1学年	開講時期
必修・選択		必修	単位数	時間数	48時間
授業概要、目的、授業の進め方		<ul style="list-style-type: none"> ・手を動かして、ものづくりに取り組み、模型づくりの基本作法を身につけます。 ・2次元の図面から3次元の建築物をイメージできる能力をトレーニングします。 			
学習目標 (到達目標)		<ul style="list-style-type: none"> ・平面と立体の間を自在に往き来、創造する能力を養います。 ・2年次はコンペに参加します。その時の表現方法として活用できる能力を習得する。 			
テキスト・教材・参考図書・その他資料		配布資料、製図用具、カッター各種、 その他			
NO.	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1	模型の種類と役割		自由な立方体を作りながら、道具の使い方、模型の種類と役割について学ぶ		
2	模型製作の基本練習①		模型の収納箱を作る、簡単な立方体を作る。		
3	白模型製作の練習課題①		パーツから家のカタチを作る。		
4	白模型製作の練習課題②		図面から切妻屋根の住宅模型を作る。		
5	木造2階建ての白模型制作①		パーツor図面から住宅2階建ての模型を作る。		
6	白模型の共同制作		共同制作で白模型を作り、コンペの練習とする。		
7					
8					
9					
10					
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
課題の理解度	提出期限を守る	成果物の完成度	1年次後期はコンペに参加します。その時の表現方法として活用できることを期待しています。		
10 %	20 %	70 %	又、作業時の注意事項として、刃物(カッター)を使用するため、気を付けてください。		
成績評価基準は			それから、接着剤やスプレーを使用しますので、服装に配慮願います。		
A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴		建築・デザイン設計事務所を経て現在個人事務所で実務合計40年			